

博物館だより

小正月行事「庭田植え」を再現

市博物館は1月20日、博物館ボランティアの皆さんの協力を得て小正月にちなんだ行事、「庭田植え」を再現しました。

「庭田植え」は東北地方で広く行われていたもので、家の前に積もった雪を踏み固めて庭を「田んぼ」に見立て、稲わらや豆がらで、田植えや豆まきの真似をするものです。



庭田植えの再現(博物館前)

これは豊作を祈願する予祝行事で、八幡平市中佐井では「百姓のはじまり」と呼んだそうです。

この行事は家の主人や家族が行ないますが、昭和30年ごろ八幡平市細野では、子どもが雪で田畑に見立てたものを作り、そこに作物の代わり



昭和40年代ごろの雪田植え(旧安代町)

のものを植える真似をし、米の代わりにわら、豆の代わりに豆がら、麻の代わりに葦と作物ごとに決まったものを植えたそうです。

この「庭田植え」に類するものに「ほんがほが」があります。八幡平市日泥では主に畑作の豊作を占うために米、大豆、あわ、ひえ、そば、お金を入れたザルを持って家の周りを「豆ぬかホンガホガ、米ぬかホンガホガ・ぜにかねとんでこい、やらぐらホンガホンガ」と唱えながらまいて歩いたそうです。

こういった小正月行事は、ほとんど見られなくなりましたが、あまりにも発展しすぎた昨今の生活文化を、小正月行事を通して見直してはどうでしょうか。

図書館だより

市立図書館本年度の映画会終了 映画会で親しむ図書館

市立図書館は、本年度、中央地域視聴覚ライブラリー映写ボランティア「シネマの会」のご協力を得て、春夏秋冬の4回にわたり映画会を行いました。

1月16日には最終回となる「冬の映画会」を開き、「ピーターパンの冒険」など3本を上映しました。



子どもたちに鑑賞マナーや豊かな情緒を育んでもらい、図書館とつながるきっかけづくりにと、映画会を企画しています。本年度は、

映画を通じ図書館に親しみました 夏に屋外で映画会を行うなど工夫をこらし、参加者には大変好評でした。来年度も楽しい映画会を開きますので、ぜひ皆さん参加してください。

蔵書点検による休館のお知らせ

市立図書館、松尾・安代の両公民館図書室は、蔵書点検や整理などのために、次の期間は特別にお休みします。

- 松尾地区公民館図書室 2月16日(月)・17日(火)
- 安代地区公民館図書室 2月18日(水)・19日(木)
- 市立図書館 3月2日(月)～10日(火)

行事・休館日のお知らせ

- ▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 2月22日(日) 午後3時～
- ▶新刊子どもの本を読む会⑩ 2月7日(土) 午前10時～
- ▶短歌を楽しむ会⑩ 2月7日(土) 午後1時～
- ▶3歳児親子図書館訪問 2月14日(土)、15日(日)、午前10時～、午後1時半～
- ▶あみぐるみ教室 2月20日(金) 午前10時～
- ▶2月のテーマ展 「文学賞受賞作品展」
- ▶休館日 2月10日(火)、17日(火)、24日(火)、3月2日(月)～10日(火)、17日(火)、24日(火)、31日(火)



学びの窓

月刊

がっごうニュース

2月号

平成20年度八幡平市小・中学生リーダー会議

市内各校の代表が市の活性化について議論

市内の小中学生と市長、教育長などが対話する八幡平市小・中学生リーダー会議は1月14日、西根地区市民センターで開かれました。

これは、市長などとの意見交換を通じて、行政や教育の充実を図ろうというものです。市内の小学校12校、中学校5校から、児童会や生徒会の役員などを務める17人が代表として参加しました。

開会行事で田村正彦市長は「勉強して準備してきた発表項目以外でも、遠慮せずに発言してください」とあいさつしました。

意見交流会では、4つのグループに分かれて話し合います。班長の中学生が進行役になって、それぞれ持ち寄った日ごろ感じている疑問などを発表。「音楽専用の文化ホールを建設してはどうか」「街路灯や歩道の整備をしてほしい」といった社会基盤整備に関するものから、「病院の設備など医療体制を充実



田村市長と市の活性化について議論



小中学校の代表が集い、市を良くする方策について考えました

してほしい」「高齢者に優しいまちづくりに取り組んではどうか」など市の福祉施策に関するもの、「10年後も市に住み続けるため、就業の場を多くしてもらいたい」「市の農業を活性化させるための施策は」といった産業振興についての疑問など、幅広い分野で議論を深めました。

会議に参加した工藤薫子さん(大更小6年)は「市のことをたくさん知ることができました。自分たちが提案したことは、市長さんがしっかりと考えてくれていたことだったので良かったと思います」と笑顔を見せました。

意見交流会の後は、郷土食材をふんだんに使用した地産地消の昼食です。参加した児童生徒たちは、地元産の黒毛和牛や雑穀を使ったステーキ丼、手打ちそばなどに舌鼓を打ちながら、郷土の魅力を再発見しました。

広報クイズ No.41 2月5日号の問題

全日本学生スキー 選手権大会は今回 で何回目ですか？

- 正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
- ◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。
- ◎応募期限 2月20日(金) 消印有効
- ◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469 ☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は上の二次元コードからも送信できます)
- ◎第40回の正解 「18人」 ◎応募者数 17人 ◎正解者数 17人
- ◎当選者 松村春美(大更)さん、藤江智(西根寺田)さん、羽沢千代子(五日市)さん

